

四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構非常勤教員公募要項

1. 機構、センター名	2. 専門分野・職務内容	3. 募集人員
四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構 危機管理先端教育研究センター	「災害医療・健康危機管理・衛生管理・メンタルヘルス分野」	特命教授 1名

4. 応募資格：原則、以下の全てを満たすこと
- ・博士号ないしはPh.Dを有する、もしくは令和6年3月31日までに取得見込みの者
 - ・災害医療・健康危機管理・衛生管理・メンタルヘルス分野に係る教育ならびに研究ができる者
 - ・香川や四国の他の3県を対象に研究の実績がある者
5. 採用予定年月日：令和6年4月1日以降のできるだけ早い着任可能日
6. 提出書類：①履歴書、②研究業績リスト、③主要論文の別刷（コピー可）及びその概要、④教育・研究・社会貢献活動報告書、⑤本機構における教育研究の抱負等、⑥応募者について問合せ可能な方のリスト（提出書類の記入要領は別紙1のとおり）、⑦上記のデータを保存した電子媒体
※「研究業績リスト」は別紙2、「教育・研究・社会貢献活動報告書」は別紙3を参照して記載してください。
7. 応募期限：令和6年1月24日（水）17時（必着）
8. 送付先：〒760-8521 高松市幸町1番1号
香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構
事務担当 研究協力課 篠原 佳代
（「四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構非常勤教員応募書類在中」と朱書の上、簡易書留にて送付ください。）
9. 問合せ先：〒760-8521 高松市幸町1番1号
香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構
事務担当 研究協力課 篠原 佳代
※応募資格を満たすかどうかについてはお答えできません。
TEL：087-832-1313
FAX：087-832-1319
E-mail：shinohara.kayo@kagawa-u.ac.jp
10. ホームページ：香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構
<http://www.kagawa-u.ac.jp/iecms/>
11. 選考方法：第1次選考……書類審査
第2次選考……面接（詳細は、第1次選考合格者に連絡します。）
※第2次選考のための旅費は、自己負担となります。
12. その他：香川大学は男女共同参画を積極的に推進しており、選考にあたって業績（教育業績、研究業績）及び人物の評価等において同等と認められる場合は、本学のジェンダーバランスに配慮して採用します。雇用については年度毎更新で、令和7年3月31日までとなります。

教員応募提出書類作成要領

- ① 履歴書
市販のもの、自作のものいずれでも結構です。必ず写真を貼付し、押印してください。
住所、氏名、生年月日、連絡先、学歴（高等学校卒業以降の全て、入学卒業年月を記載すること）
職歴（非常勤講師を含む）等の他に所属学会もご記入ください。
- ② 研究業績リスト
著書、学術論文、国際会議プロシーディングス、登録特許など、研究業績について、別紙2の様式に準じて作成してください。
- ③ 主要論文の別刷及びその概要
研究業績リストに記載の主要な論文（5編以内）について、その内容をそれぞれ400字以内で簡潔に説明し、併せてその別刷を添付してください。
- ④ 教育・研究・社会貢献活動報告書
教育活動、研究活動、社会貢献活動について、別紙3の様式に準じて記載してください。
- ⑤ 本機構における教育研究の抱負等（A4判用紙2枚以内）
香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構における教育研究の抱負、応募する専門分野及び職種等についての抱負を記述してください。
- ⑥ 応募者について問合せ可能な方のリスト
国内外を問わず著名な研究者等から、3人以上を挙げてください。
なお、「著名」の判断は応募者に委ねますが、簡潔な説明文を添付してください。

研究業績リスト

- ・ I. 著書、II. 学術論文（査読付き）、III. 国際会議プロシーディングス（査読付き）、IV. 登録特許、V. 学術論文（査読なし）、VI. 学会発表（査読なし）、VII. その他（報告書等）に分けて、項目別に通し番号をつけて記載してください。該当する業績がない項目は記載しないでください。
- ・ 著者名、執筆者名の欄は、応募者本人の氏名に下線を付してください。
- ・ 頁下段中央に頁数を付してください。

氏名 ○○○○

I. 著書

1. 著者名 : ○○○○ (単著)
著書名 : ○○○○○、全300頁
出版社名 : ○○出版、××××年
2. 著者名 : ○○○○ (分担執筆、共著者 (又は監修、編集者) : △△△△)
著書名 : ○○○○○、全350頁 (担当箇所 : 第○章、50~100頁)
出版社名 : ○○出版、××××年

II. 学術論文（査読付き）

1. 執筆者名 : ○○○○、△△△△、□□□□
論文題目 : ○○○○○
掲載誌名 : ○○学会論文集、巻(号)、pp.100-108、××××年
※電子版で掲載頁番号が不明の場合は、当該研究の頁数 (○頁) を記入してください。

III. 国際会議プロシーディングス（査読付き）

1. 執筆者名 : ○○○○、△△△△、□□□□
論文題目 : ○○○○○
掲載誌名 : Proceedings of ○○○○、pp.100-108、2012
※電子版で掲載頁番号が不明の場合は、当該研究の頁数 (○頁) を記入してください。

IV. 特許登録（登録された特許についてのみ記載してください。）

1. 発明者名 : △△△△、○○○○、□□□□
発明の名称 : ○○○○○
特許番号 : 特許第××××号、(登録年月日 : ××××年××月××日)

V. 学術論文（査読なし） (上記のIIと同じ体裁で記載してください。)

VI. 学会発表（査読なし） (上記のIIIと同じ体裁で記載してください。)

VII. その他 (報告書等を適宜記載してください。)

教育・研究・社会貢献活動報告書

I. 教育活動、II. 研究活動、III. 社会貢献活動、IV. 自己評価・自己アピールについて、それぞれ以下のような事項について記載してください。

I. 教育活動

- ・主な教育活動歴（大学における授業担当、学協会等における講習会の講師等も含む。）
- ・受賞歴（教育活動に関する受賞歴）
- ・教科書の執筆、教材の開発等
- ・その他教育活動に関する業績

II. 研究活動

- ・受賞歴（研究活動に関する受賞歴、全受賞者氏名、表彰名称、表彰業績名、表彰主催団体名及び表彰年月日を明記してください。）
- ・学会、シンポジウム等における招待講演（本人の講演に限ります。）
- ・科学研究費補助金、財団の助成金などこれまでに獲得した競争的研究資金（研究費の種類、研究テーマ、研究費を受けた期間及び研究費の金額を記載してください。）

III. 社会貢献活動

- ・学会、シンポジウム、研究会などの組織・運営や役職など
- ・国及び地方公共団体等の審議会、委員会等の委員（委員名称、期間）
- ・学協会、市民団体等への貢献活動

IV. 自己評価・自己アピール

これまでのご自身の教育・研究・社会貢献活動に関する自己評価・自己アピールを自由に記載してください。